

赤十字だより

ぎふ

vol.
60発行日
令和6年7月1日

編集・発行



日本赤十字社 岐阜県支部
Japanese Red Cross Society

〒500-8601 岐阜市茜部中島2-9

TEL (058) 272-3561

<https://www.jrc.or.jp/chapter/gifu/>

赤十字の活動は、皆様からの活動資金によって支えられています。



患者搬送（能登町）



こころのケア活動（七尾市）



公立能登総合病院内活動拠点本部



石川県からの要介護高齢者の受入 高山赤十字病院

令和6年能登半島地震 日本赤十字社の対応報告 (P6)

CONTENTS

■全国赤十字大会	2
■岐阜県支部評議員会	2
■ふれあいまつりを開催	3
■「世界赤十字デー」にライトアップ	4
■赤十字講習会のご案内	5
■「ぎふ清流ハーフマラソン」で医療救護	2
■「看護の日」に健康増進啓発イベントを開催	3
■7月は「愛の血液助け合い運動」月間	4
■赤十字ボランティアのひろば	5
■義援金・救援金の受付状況	6

+ 全国赤十字大会

5月15日、日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、名誉副総裁である秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃華子殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、令和6年全国赤十字大会が明治神宮会館(東京都)で開催されました。全国から集まった会員やボランティアの代表約1,600人(岐阜県からは28名)が出席する中、赤十字活動に顕著な功績のあった方々を代表し13名に皇后陛下から有功章が授与されたほか、能登半島地震の被災地で炊き出しなどに取り組んだ金沢星稜大学学生赤十字奉仕団やイスラエル・ガザにおける医療支援を行った看護師からの活動報告がありました。また、式典終了後には、特別プログラムとして、能登半島地震で被害を受けた能登高校書道部による書道パフォーマンスが披露され、万雷の拍手で大会は閉じられました。



+ 「ぎふ清流ハーフマラソン」で医療救護

4月28日に開催された「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン2024」において、赤十字救護班（岐阜赤十字病院、岐阜県支部）が医療救護活動を行いました。

当日は気温が高く、熱中症疑いやけいれん、転倒によるすりきずなどの傷病者が多く、担当したゴール付近の救護所にも力を使い果たして倒れたランナー37名が搬送され応急処置を行いました。



+ 岐阜県支部評議員会

6月7日、長良川国際会議場（岐阜市）において、令和6年度日本赤十字社岐阜県支部第1回評議員会を開催し、県内赤十字4施設の令和5年度事業・決算並びに役員の選出について承認されました。

令和5年度日本赤十字社岐阜県支部決算報告

【歳入】

・社資収入	500,738千円
・その他収入	8,572千円
・前年度繰越金	56,939千円
合 計	566,249千円

※歳入歳出差引額70,992千円は令和6年度に繰り越しました。

【歳出】

・国際活動	5,418千円
・災害救護や災害への備え	187,546千円
・救急法等講習普及	12,491千円
・奉仕団や青少年赤十字の活動	32,624千円
・赤十字思想の普及等	33,583千円
・市町村の赤十字活動	47,103千円
・赤十字病院や血液センターの施設整備	24,650千円
・救護看護師の育成	5,725千円
・広域の赤十字活動	72,214千円
・赤十字活動の運営管理	73,903千円
合 計	495,257千円

「看護の日」に健康増進啓発イベントを開催【高山赤十字病院】

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日は「看護の日」です。

5月16日、高山赤十字病院において「看護の日」のイベントを開催し、健康について興味を持っていただくきっかけとして、骨の健康状態をチェックする「骨ウェーブ測定」や、血管のしなやかさと硬さを測定する「血管年齢測定」を実施したほか、各看護部門でポスターを作成し、普段看護師がどのような仕事を行っているのか、各看護部門の特色等についてお伝えしました。

地域に根ざした病院を目指して、今後も健康増進への啓発活動等を通して地域の皆様との交流を続けていきます。



ふれあいまつりを開催【岐阜赤十字病院】

5月18日に『第10回岐阜赤十字病院ふれあいまつり』を開催しました。

本イベントは、職員と地域住民の方々との交流を図り、病院や職員を身近に感じていただくことと、病院を含む赤十字活動について広く周知することを目的として開催しています。

当日は、幼稚園、高等学校など地域の団体によるステージイベントや警察署、消防署による体験コーナー、食事などの模擬店を行いました。また、令和6年能登半島地震で使用した個人装備や救急車、非常用品などを展示し、日本赤十字社の事業である災害救護について理解を深めていただきました。

今回も多くの方に来場していただき、大盛況となりました。



7月は「愛の血液助け合い運動」月間



【岐阜県赤十字血液センター】

毎日約3,000人の患者さんが輸血用血液を必要としており、多くの方のご協力が必要です。

少子化により献血可能な人口が減少している中、特に10~30代の方を中心に献血協力者の減少が続いている。

いつでも患者さんに血液をお届けできるよう、定期的な献血のご協力をお願いします。

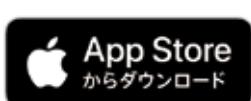
◆献血のご予約は

献血Webサービス「ラブラッド」から！

献血ルームと一部の献血バス会場では献血のご予約が可能です。混雑解消、待ち時間短縮に便利なWeb予約をご利用ください。

ご予約は献血日の希望時刻3時間前まで承ります。

献血Webサービス「ラブラッド」アプリ版 ダウンロードは



※ AppleおよびAppleロゴは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

※ App StoreはApple Inc.のサービスマークです。 ※ Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標です。

「世界赤十字デー」にライトアップ

赤十字の創始者、アンリー・デュナン（第1回ノーベル平和賞受賞者）の誕生日にちなみ5月8日は「世界赤十字デー」です。

日本赤十字社では赤十字の活動を広く一般の方々に知ってもらうことを目的に、各地の有名施設を赤十字のシンボルカラーである赤色に点灯する啓発イベント「レッドライトアッププロジェクト」を毎年5月に展開しています。

岐阜県では、「世界赤十字デー」である5月8日に岐阜県庁舎、岐阜市庁舎、大垣市役所「キューブモニュメント」の3施設が赤色にライトアップされました。



+ 赤十字ボランティアのひろば

○令和6年度地域赤十字奉仕団委員長会議を開催

5月8日に岐阜県支部において地域赤十字奉仕団委員長会議を開催しました。この会議は県内すべての委員長が一堂に会する場として毎年開催しています。会議では令和6年度の奉仕団の活動計画を確認したほか、それぞれの団の活動について意見を交換しました。



○令和6年能登半島地震街頭募金を実施

1月1日に発生した令和6年能登半島地震で被害を受けた方々を支援するため、県内の主要駅やショッピングセンターなどで街頭募金を実施しました。

いずれの会場も、多くの方からあたたかいご協力をいただきました。



+ 赤十字講習会のご案内【令和6年7月～12月版】

講習の種類	開催日	会場
救急法基礎講習	7月14日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
	8月7日(水)	高山赤十字病院 3階大講堂
	10月20日(日)	
	12月8日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
救急員養成講習	7月21日(日)・28日(日)	
	8月21日(水)・22日(木)	高山赤十字病院 3階大講堂
	12月15日(日)・22日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
健康生活支援講習支援員養成講習	7月8日(月)・9日(火)	岐阜赤十字病院 南館2階講堂
	7月18日(木)・19日(金)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと 4階会議室
	10月6日(日)・13日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】災害時高齢者生活支援講習	8月8日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと 4階会議室
【短期】こころとこころのかけ橋講習	10月10日(木)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと 4階会議室
【短期】リラクゼーション&癒しのハンドケア	8月5日(月)	岐阜赤十字病院 南館2階講堂
	9月11日(水)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと 4階会議室
	11月17日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】地域で支える認知症	10月1日(火)	岐阜赤十字病院 南館2階講堂
	11月13日(水)	高山赤十字介護老人保健施設はなさと 4階会議室
幼児安全法支援員養成講習	9月8日(日)・15日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
【短期】すくすく子育てサポート講習	7月10日(水)	高山赤十字病院 3階大講堂
	10月26日(土)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
	11月9日(土)	
子育て支援ボランティア養成講座	9月20日(金)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
防災ボランティア養成研修	8月25日(日)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
こころのケア研修	9月25日(水)	日本赤十字社岐阜県支部 2階大会議室
	10月16日(水)	高山赤十字病院 3階大講堂

※講習の一部を掲載しています。詳細及び申込方法は、日本赤十字岐阜県支部ホームページをご覧いただけます。

※詳しい内容については、事業推進課までお問い合わせください。

令和6年能登半島地震における日本赤十字社の主な活動

(1) 活動概況

職員派遣



救護班(DMAT含む)
延べ**342班**を派遣



日赤災害医療
コーディネートチーム
延べ**119チーム**を派遣



こころのケア班(調整班除く)
延べ**44班**を派遣



支部支援要員
68人を派遣

ボランティアの活動



赤十字ボランティア
延べ**1,709人**が活動

救援物資の配布



毛布 **16,005枚**



安眠セット **5,230セット**



緊急セット **2,224セット**



その他
携帯型簡易トイレ3,400個 等



(2) 被災地医療機関等支援

- ア 看護師の派遣 128人
- イ 介護職員等当派遣 5人

(3) 給水衛生支援事業

内容：避難所等の生活用水、
洗濯機、屋外シャワー
など

場所：七尾市立和倉小学校、
七尾市立山王小学校



(4) 岐阜県支部の活動概況

- | | |
|---|----|
| ア 救護班 (DMAT含む) | 9班 |
| イ 日赤災害コーディネートチーム | 4班 |
| ウ こころのケア班 | 2班 |
| エ 被災地医療機関の支援 | 4人 |
| オ 災害対策本部支援等 | 6人 |
| カ 救援物資の搬送 毛布900枚、安眠セット150セット | |
| キ 義援金の受付 298,576,583円 [5月31日現在]
(赤十字奉仕団やJRC加盟校では募金活動を実施) | |

+ 義援金・救援金の受付状況 [令和6年5月31日現在]

義援金・救援金名	受付期間	受付金額 (円)
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月4日～令和6年12月27日	298,576,583
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	令和5年7月18日～令和6年3月29日 終了	758,563
2024年台湾東部沖地震救援金	令和6年4月5日～令和6年6月28日	573,371
イスラエル・ガザ人道危機救援金	令和5年10月17日～令和6年9月30日	603,603
ウクライナ人道危機救援金	令和4年3月2日～令和7年3月31日	43,296,089
アフガニスタン人道危機救援金	令和3年9月22日～令和7年3月31日	44,267
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日～令和7年3月31日	202,397
中東人道危機救援金	平成27年4月1日～令和7年3月31日	189,030

※義援金・救援金については、受付開始から令和6年5月31日入金分までの合計となっています。

受付期間は延長することがあります。